

令和6年度 指定事務事業進行管理表

指定事務事業名：柴崎地区産業用地整備事業

基本施策名：4-1 企業立地の推進

担当部課名：環境経済部 企業立地推進課

1. 事業費

	事業費 (千円)	財源内訳 (千円)					過年度繰越分 事業費 (千円)
		国庫支出金	県支出金	地方債	他特定財源	一般財源	
予算額	127	0	0	0	0	127	0
補正後予算額	-	-	-	-	-	-	-
決算額							
次年度へ繰越							

2. 当該年度執行計画 (目的、時期、対象、方法などの内容を明確に記載)

市内事業者をはじめとした進出を希望する事業者の意向を反映しながら、令和7年3月を目途に地区計画を策定し、開発許可等取得に向けた事前協議を進めていきます。また、資材高騰や工事手法変更、令和5年度調査による影響などを分析し、新たな市の支援方法について検討していきます。

3. 進行状況の報告

報告基準日： 令和6年10月1日

産業用地計画地において、当初想定していなかった多量の盛土層、埋設物があることが発覚し、共同企業体において、今後、現行の方針に沿って事業を進めていくためには、盛土層への対策も含め約43億円の負担を市に求める要望がありました。

市としては、現協定の建設負担金上限額となる4億6,246万2千円の範囲内において、柴崎地区を活用する方法を検討するよう共同企業体に申し入れましたが、9月20日付けで共同企業体から、新たな活用方法の検討は行わず事業から撤退する意向が示されました。

市としては、協定書及び共同企業体の意向に沿って、今後の対応を協議していきます。

令和6年度 指定事務事業進行管理表

指定事務事業名：農産物直売所アンテナショップ跡地活用

基本施策名：4-5 交流・関係人口の拡大

担当部課名：環境経済部 商業観光課

1. 事業費

	事業費 (千円)	財源内訳 (千円)					過年度繰越分 事業費 (千円)
		国庫支出金	県支出金	地方債	他特定財源	一般財源	
		予算額	1,307	0	0	0	
補正後予算額	-	-	-	-	-	-	-
決算額							
次年度へ繰越							

2. 当該年度執行計画 (目的、時期、対象、方法などの内容を明確に記載)

農産物直売所アンテナショップ跡地の活用事業者をプロポーザル方式により募集します。
 募集は、庁内関係各課と調整・協議を行い、我孫子市農産物直売所アンテナショップ跡地活用事業者選考委員会にて募集要項等を確定させたうえで、10月頃に開始する予定です。
 応募者が適切な提案が行えるよう、募集期間は3か月程度を見込んでおり、審査基準に達する応募者があった場合は、今年度中に活用事業者が決定する予定です。

3. 進行状況の報告

報告基準日： 令和6年10月1日

2月に改定した手賀沼観光施設誘導方針や、今年度実施した説明会、また、地区計画変更案の縦覧時にあった意見等も踏まえて、手賀沼観光施設誘導方針に基づく協議基準を9月に改定しました。
 現在、改定した手賀沼観光施設誘導方針に基づく建築物用途への整合を図るため、我孫子新田地区地区計画の変更手続き中であり、この変更後速やかに農産物直売所アンテナショップ跡地の活用事業者募集を開始予定です。
 また、活用事業者決定までの間、農産物直売所アンテナショップ跡地を適正に管理するため、9月に除草作業を実施しました。除草作業は、年度内にあと2回実施予定です。

令和6年度 指定事務事業進行管理表

指定事務事業名： スマートサイクル・自転車観光コンテンツ基本施策名： 4-5 交流・関係人口の拡大担当部課名： 環境経済部 商業観光課

1. 事業費

	事業費 (千円)	財源内訳 (千円)					過年度繰越分 事業費 (千円)
		国庫支出金	県支出金	地方債	他特定財源	一般財源	
予算額	9,086	4,542	0	0	1,613	2,931	0
補正後予算額	-	-	-	-	-	-	-
決算額							
次年度へ繰越							

2. 当該年度執行計画 (目的、時期、対象、方法などの内容を明確に記載)

手賀沼周遊レンタサイクルに、年中無休で貸し出せる「スマートサイクル」を、国のデジタル田園都市国家構想交付金を活用して導入します。

現在行っているサイクルステーションでの有人貸出を、スマートフォンを活用して自動化することでコストを抑えながら、24時間借りられるようにします。

導入は12月を予定しており、併せて、自転車で訪れるのに適した観光スポット等を紹介するポータルサイトを開設します。

なお、スマートサイクルステーションの設置箇所は、既存のレンタサイクルステーションの設置箇所をベースに検討中ですが、現在行っている貸出しも手賀沼公園では継続しますので、スマートフォンが苦手という方や、親子連れの方、団体で利用される方も、ご利用いただけます。

3. 進行状況の報告

報告基準日： 令和6年10月1日

公募型プロポーザル方式により6月に事業者を決定し、12月の導入に向けて準備を進めています。

令和6年度 指定事務事業進行管理表

指定事務事業名：手賀沼遊歩道の再整備（護岸工事等）

基本施策名：4-5 交流・関係人口の拡大

担当部課名：都市部 公園緑地課

1. 事業費

	事業費 (千円)	財源内訳 (千円)					過年度繰越分 事業費 (千円)
		国庫支出金	県支出金	地方債	他特定財源	一般財源	
		予算額	17,299	0	0	0	
補正後予算額	-	-	-	-	-	-	-
決算額							
次年度へ繰越							

2. 当該年度執行計画（目的、時期、対象、方法などの内容を明確に記載）

手賀沼親水広場前の約200m区間の遊歩道において、波による護岸の浸食が著しいため、利用者の安全確保と遊歩道の保全を目的として、令和5年度に作成した手賀沼遊歩道護岸詳細設計に基づき、令和6年度から4か年かけて修繕工事を行います。

また、手賀沼遊歩道の利用者の安全性を確保するため、樹木の根による隆起や経年劣化した舗装について、修繕工事を行います。

さらに、令和3年度に策定した「手賀沼遊歩道維持管理計画」に基づき、ツツジの生育助長や土壌環境の改善を目的とした木酢液の散布を行います。

3. 進行状況の報告

報告基準日： 令和6年10月1日

手賀沼遊歩道における護岸修繕工事（1工区）については、9月末に受注者との契約を締結し、10月から工事に着手しています。今後は、安全管理・工程管理を徹底し、令和7年3月中旬の完了を目指します。舗装修繕工事については、9月中旬に現地を確認し、11月の工事実施に向けて準備を進めています。

また、ツツジの生育助長や土壌環境の改善を目的とした木酢液の散布は、8月に実施しました。現在、経過を観察しています。

令和6年度 指定事務事業進行管理表

指定事務事業名：手賀沼・手賀川の活用

基本施策名：4-5 交流・関係人口の拡大

担当部課名：企画総務部 企画政策課

1. 事業費

	事業費 (千円)	財源内訳 (千円)					過年度繰越分 事業費 (千円)
		国庫支出金	県支出金	地方債	他特定財源	一般財源	
予算額	0	0	0	0	0	0	0
補正後予算額	-	-	-	-	-	-	-
決算額							
次年度へ繰越							

2. 当該年度執行計画 (目的、時期、対象、方法などの内容を明確に記載)

千葉県東葛飾地域振興事務所・印旛地域振興事務所・柏土木事務所・印旛土木事務所、柏市・印西市・我孫子市(事務局)・国土交通省利根川下流河川事務所(オブザーバー)で構成する手賀沼・手賀川活用推進協議会において、千葉県を主体とした地域づくり推進事業についてのワーキンググループを設置しています。令和6年度は、手賀沼・手賀川周辺における「農」を軸とした、賑わいづくりに寄与する民間サービスの導入に取り組みます。

平成29年度に策定したアクションプランに基づき、構成団体間で手賀沼・手賀川に関する情報共有や広域連携事業の調整、関係団体との意見交換、事業調整を行います。

4月に幹事会、5月に総会を開催、その他ワーキンググループ会議等を随時開催します。

3. 進行状況の報告

報告基準日： 令和6年10月1日

4月17日に幹事会を我孫子市にて開催しました。幹事会では協議会(総会)に付す議案について協議したほか、千葉県地域づくり推進事業に係るワーキンググループの進捗状況について報告しました。協議会(総会)については5月13日に我孫子市にて開催しました。また、千葉県地域づくり推進事業として行う、「手賀沼・手賀川周辺地域における加工品・地産地消メニューブランディング推進支援業務」および「手賀沼・手賀川周辺地域における農の魅力体験モニターツアー造成・催行業務」について、8月28日のプロポーザル方式による業者選定委員会を経て委託業者が決定しました。今後、協議会ワーキンググループと委託業者で協議を重ねていきます。